

年 組 名前:

富士川の民謡 アニメ化

「まりつき唄」継承へ町役場で披露

富士川町に伝わる民謡を題材にしたアニメ「まりつき唄」が完成した。日本各地に残された海にまつわる民謡をアニメ化し、子どもたちに語り継ぐ日本財団の「海ノ民謡のまちプロジェクト」の実行委員会が制作。15日に町役場で関係者に披露した。

〈深沢澤〉



アニメは3分半で、舞台はかつて富士川舟運の難所だった同

町箱原の天神ヶ滝。約200年前、身延山久遠寺に参拝に出かけた姉妹が同所で命を落とした水難事故を巡り、地域の子もたちが歌い継いできた民謡「まりつき唄」を題材にしている。実行委が昨年、町教委などに聞き取りをして完成させた。

15日は、制作を手がけた沼田心之介監督らが町役場を訪れ、望月利樹町長に海ノ民謡のまち認定証を贈った。望月町長は「富士川舟運やかつての住民が自然と関わってきた歴史を伝える機会になり、ありがたい」とあいさつ。沼田監督は「(山梨は)海がない県だが、舟運を通じて海との関わりがあったことを知ってもらえたら」と話した。



関係者に披露された「まりつき唄」

「海ノ民謡のまち認定証」を贈った沼田心之介監督(右)と望月利樹町長。いずれも富士川町役場。

(2024年1月18日付 山梨日日新聞 14面)

問1 アニメ「まりつき唄」の舞台を教えてください。

.....

問2 制作を担当した沼田監督は、アニメを通じて何を知ってもらえたらと話していますか。

.....

問3 「まりつき唄」は、どこで上映する予定になっていますか。

.....